



# 平成25年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年10月4日

上場会社名 株式会社 井筒屋

上場取引所 東 福

コード番号 8260 URL <http://www.izutsuya.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役

(氏名) 影山 英雄

問合せ先責任者 (役職名) 経理・財務部長

(氏名) 白石 亮

TEL 093-522-3414

四半期報告書提出予定日 平成24年10月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成25年2月期第2四半期の連結業績(平成24年3月1日～平成24年8月31日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年2月期第2四半期	42,462	△0.0	1,503	△4.6	1,358	5.0	997	129.1
24年2月期第2四半期	42,475	△3.5	1,576	6.7	1,292	12.0	435	△60.6

(注) 包括利益 25年2月期第2四半期 1,000百万円 (124.5%) 24年2月期第2四半期 445百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年2月期第2四半期	8.70	—
24年2月期第2四半期	3.80	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年2月期第2四半期	69,012	9,077	13.2	79.18
24年2月期	69,350	8,077	11.6	70.45

(参考) 自己資本 25年2月期第2四半期 9,077百万円 24年2月期 8,077百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年2月期	—	—	—	0.00	0.00
25年2月期	—	—	—	—	—
25年2月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成25年2月期の連結業績予想(平成24年3月1日～平成25年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	85,500	△3.1	2,300	△33.8	1,900	△33.6	1,300	△31.8	11.34

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年2月期2Q	114,804,953 株	24年2月期	114,804,953 株
② 期末自己株式数	25年2月期2Q	152,792 株	24年2月期	151,994 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年2月期2Q	114,652,621 株	24年2月期2Q	114,654,798 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表レビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・業績予想につきましては、平成24年7月3日の決算発表時の業績予想から修正しております。詳しくは本日発表の「平成25年2月期第2四半期累計期間連結業績予想との差異および通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P2「1.当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(その他)に関する情報	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間(平成24年3月1日～平成24年8月31日)におけるわが国経済は、依然として厳しい状況にある中で、復興需要を背景とした緩やかな回復が期待されますものの、欧州政府債務危機や原油高の影響による世界景気の減速感が広がるなど、懸念材料も多く、先行き不透明なまま推移いたしました。

百貨店業界におきましては、全国的に6月・7月の不安定な天候が集客に影響した結果、売上高は景気回復を実感するに至らぬ状況で推移いたしております。

こうした状況の中にあつて当社グループは、「井筒屋グループ中期3ヵ年経営計画」を着実に推し進め、財務基盤の健全化に努めてまいりました。

主要な事業であります百貨店事業におきましては、「お客様第一主義」を基本として、ライフスタイルや商環境の変化への対応力強化に取り組むことで、収益力の向上に努めてまいりました。

具体的な施策といたしましては、本店におきまして、本年3月の「ルイ・ヴィトン」のリニューアルオープンをはじめ、品揃えや販売体制の見直しをおこない、収益の改善に努めてまいりました。また、集客力の向上を目指し、3月には「日本縦断全国うまいもの大会」、ゴールデンウィークには「松本零士の世界展」と「夏の北海道物産展」を開催いたしました。7月には期間限定で「グッチ」のアルチザンコーナーを設け、グッチ専属職人の技をお客様にご披露し、大変なご好評をいただきました。

黒崎店におきましても、8月に北九州初出品を多数取り揃えた物産催事「全国美味しい物語」を開催するなど、集客力の強化に努めてまいりました。

また、コレットにおきましては、9月に若者に人気のセレクトショップ「アバハウス ラストワード ガーデン」を九州で初めてオープンするなど、引き続き新規顧客の獲得と集客力の向上に努めております。

こうした施策を講じてまいりました結果、当第2四半期連結累計期間における当社グループの業績につきましては、売上高42,462百万円(前年同期比100.0%)を確保し、営業利益1,503百万円(前年同期比95.4%)、経常利益1,358百万円(前年同期比105.0%)となり、997百万円(前年同期比229.1%)の四半期純利益を計上することができました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて337百万円減少し、69,012百万円となりました。これは主に固定資産の減少によるものであります。負債については前連結会計年度末に比べて1,338百万円減少し、59,934百万円となりました。これは主に短期借入金の減少によるものであります。純資産は、前連結会計年度末に比べて1,000百万円増加し、9,077百万円となりました。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年7月3日に公表しました通期の業績予想を修正いたしました。

詳細につきましては本日公表の「平成25年2月期第2四半期累計期間連結業績予想との差異および通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

(注) 上記の業績予想は、この資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき判断したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により、予想数値と異なる結果となる可能性があります。

## 2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

(4) 追加情報

第1四半期連結会計期間の期首以後に行なわれる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年2月29日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年8月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,811	5,926
受取手形及び売掛金	1,940	1,995
有価証券	14	54
商品	3,759	3,550
貯蔵品	24	24
その他	692	772
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	12,242	12,322
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	14,181	13,978
土地	24,321	24,275
その他（純額）	444	405
有形固定資産合計	38,948	38,658
無形固定資産		
489	489	419
投資その他の資産		
長期貸付金	11,339	11,220
その他	6,477	6,556
貸倒引当金	△148	△166
投資その他の資産合計	17,669	17,611
固定資産合計	57,108	56,689
資産合計	69,350	69,012

	前連結会計年度 (平成24年2月29日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年8月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,285	7,255
短期借入金	2,113	966
未払法人税等	46	60
その他の引当金	240	302
その他	11,631	11,780
流動負債合計	21,317	20,365
固定負債		
長期借入金	32,463	32,345
再評価に係る繰延税金負債	3,737	3,737
退職給付引当金	1,229	1,224
商品券回収損失引当金	742	751
その他の引当金	164	164
資産除去債務	406	409
負ののれん	380	280
その他	830	654
固定負債合計	39,955	39,568
負債合計	61,273	59,934
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,532	10,532
資本剰余金	11,904	11,904
利益剰余金	△20,367	△19,369
自己株式	△21	△21
株主資本合計	2,047	3,044
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	28	31
土地再評価差額金	6,001	6,001
その他の包括利益累計額合計	6,029	6,032
純資産合計	8,077	9,077
負債純資産合計	69,350	69,012

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年3月1日 至平成23年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年8月31日)
売上高	42,475	42,462
売上原価	31,747	31,838
売上総利益	10,727	10,624
販売費及び一般管理費	9,151	9,120
営業利益	1,576	1,503
営業外収益		
受取利息	125	122
持分法による投資利益	17	86
協賛金収入	28	14
負ののれん償却額	99	99
未回収商品券受入益	127	131
受取賃貸料	173	169
その他	84	84
営業外収益合計	656	708
営業外費用		
支払利息	426	388
売上割引	194	192
商品券回収損失引当金繰入額	93	95
その他	225	176
営業外費用合計	940	854
経常利益	1,292	1,358
特別利益		
貸倒引当金戻入益	1	—
PCB廃棄物処理費用引当金戻入益	1	—
特別利益合計	2	—
特別損失		
固定資産売却損	—	86
固定資産除却損	11	246
減損損失	490	—
投資有価証券評価損	—	4
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	406	—
特別損失合計	908	337
税金等調整前四半期純利益	387	1,021
法人税、住民税及び事業税	19	24
法人税等調整額	△67	△0
法人税等合計	△48	23
少数株主損益調整前四半期純利益	435	997
四半期純利益	435	997

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年3月1日 至平成23年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年8月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	435	997
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	7	4
持分法適用会社に対する持分相当額	3	△1
その他の包括利益合計	10	3
四半期包括利益	445	1,000
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	445	1,000
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記  
該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記  
当第2四半期連結累計期間(自 平成24年3月1日 至 平成24年8月31日)  
該当事項はありません。